

# 令和6年度 第2回 霧島市ふるさと創生有識者会議

日時:令和7年2月6日(木) 14:00-

場所:霧島市役所行政庁舎 別館4階 中会議室

# 国の地方創生の取組

## 地方創生1.0

- ①平成26年11月 まち・ひと・しごと創生法施行
  - ・まち・ひと・しごと創生本部
  - まち・ひと・しごと創生担当大臣を設置
  - ・「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を決定
- ②令和元年12月 第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を決定
- ③令和3年11月 デジタル田園都市国家構想実現会議を設置
- ④令和4年12月 デジタル田園都市国家構想総合戦略を決定
- ⑤令和6年6月 地方創生10年の取組と今後の推進方向を取りまとめ

## 地方創生2.0

- ⑥令和6年10月 新しい地方経済・生活環境創生本部を設置
- ⑦令和6年12月 「**基本的な考え方**」決定、(夏以降)**基本構想**策定

# 地方創生2.0「基本的な考え方」概要

今後、人口減少のペースが緩まるとしても、**当面は人口・生産年齢人口が減少するという事態を受け止めた上で、人口規模が縮小しても経済成長し、社会を機能させる適応策を講じていく。**このため、

○一極集中をさらに進めるような政策の見直し、

○持てるポテンシャルがまだ眠っているそれぞれの地域の経済・社会、これらを支える人材の力を最大限に引き出す政策の強化、

○若者や女性にも選ばれる職場や暮らしを実現する政策の強化、

○都市と地方の新たな結びつき・人の往来を円滑化する政策の強化

などに取り組む。

(地方創生2.0の「基本的な考え方」一部抜粋)

# 地方創生2.0「基本的な考え方」概要

## 【基本構想の5本の柱】

### ① 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生

(「若者・女性にも選ばれる地方(=楽しい地方)」をつくる 災害から地方を守るための事前防災、危機管理 など)

### ② 東京一極集中のリスクに対応した人や企業の地方分散

(地方への移住や企業移転、関係人口の増加など人の流れを創り、過度な東京一極集中の弊害を是正 など)

### ③ 付加価値創出型の新しい地方経済の創生

(地域資源を最大限活用した高付加価値型の産業・事業を創出 など)

### ④ デジタル・新技術の徹底活用

### ⑤ 「産官学金労言」の連携など、国民的な機運の向上

(地域で知恵を出し合い、地域で自ら考え、行動を起こすための合意形成に努める取組を進める など)

# 国の地方創生の取組(自治体の体制整備)

- 第3期霧島市ふるさと創生総合戦略 策定・実施中  
【令和5年度～令和9年度(5年間)】

## (参考)地方版総合戦略の策定(改訂)について

(地方公共団体は、国の「総合戦略」を勘案し、都道府県まち・ひと・しごと創生総合戦略及び市町村まち・ひと・しごと創生総合戦略(地方版総合戦略)を策定するよう努めなければならない)

- 霧島市ふるさと創生有識者会議 開催

(平成28年から毎年開催 計16回実施。)

- ・霧島市ふるさと創生人口ビジョンや総合戦略の策定や変更、総合戦略の推進及び効果検証(総合戦略の取り組み状況や地方創生推進交付金事業)に関することへの必要な助言、提案、報告を行う。

# 第3期霧島市ふるさと創生総合戦略

## 基本目標1 訪れたいまち

### 1\_I・J・U “移住天国霧島”魅力増進計画

- 移住定住の促進(5-1-3)
- シティプロモーションの推進(5-3-3)

### 2 “感動”を生み出す霧島流「五感再生ツーリズム」

- 国内外の観光客の誘致(1-3-1) ●観光素材の創出と活用(1-3-2)
- 利便性の高い観光地づくりの推進(1-3-3)
- 文化財の保存・継承と活用(4-2-4)

## 基本目標2 住みたいまち

### 1 結婚・出産・子育て支援の充実

- 妊娠期から乳幼児期までの切れ目のない支援の充実(3-2-1)
- 多様なニーズに応じた子育て環境の充実(3-2-2)
- 子育てに関する負担軽減の推進(3-2-3)
- 結婚を希望する人への支援(3-2-4)

### 2 子どもの夢と豊かな心を育む教育の推進

- 夢実現のための学力の向上と個性を育む教育の推進(4-1-1)
- 専門高校としての魅力を高める高等学校教育の充実(4-1-4)
- 生きる力を育む体験・交流活動の充実(4-2-1)
- スポーツに親しむ環境づくりの推進(4-3-1)
- 芸術文化に親しむ環境づくりの推進(4-3-2)

### 3 住民自治の推進による魅力ある地域社会の形成

- 火災の予防及び救急・救助体制の充実(2-4-2)
- 交通安全・防犯対策の推進(2-4-3)
- 質の高い医療体制の確保(3-1-2)
- 市民活動の支援と協働の推進(5-1-1)

### 4 既存ストック活用等による地域の活性化

- 創業支援と企業誘致(1-1-2) ●中山間地域の活動支援(5-1-2)
- 公有財産の適切な管理と利活用(6-2-4)

### 5 公共交通の見直し等による生活利便性の向上と地域間連携の推進

- 総合的な公共交通の連携の強化(1-4-1)
- バス交通の利便性向上と効率的運行(1-4-2)
- 広域的な連携の推進(5-3-2)

### 6 環境と調和したまちづくりの推進

- 自然環境の保全(2-1-1) ●ごみの減量化・資源化(2-2-1)
- ごみの適正な排出・処理(2-2-2) ●地球温暖化対策の推進(2-2-3)
- 良質な住環境の整備(2-3-1)
- 道路ネットワークの構築と道路施設の維持(2-3-2)

### 7 デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進

- デジタル技術を活用した行政サービスの充実(6-1-1)

## 基本目標3 働きたいまち

### 1 「強み」を活かした企業の誘致、中小零細企業の多様で活力のある成長・発展の実現

- 地域を支える産業の育成・支援(1-1-1) ●創業支援と企業誘致(1-1-2)

### 2 「強い」農林水産業の育成、「稼ぐ」農林水産業の創造

- 霧島ブランドの確立と販路の拡大(1-1-3)
- 農林水産業の担い手の育成・確保(1-2-1)
- 生産基盤の整備と農山漁村の振興(1-2-2)
- 農林水産業の稼ぐ力の向上(1-2-3)

### 3 多様な人材と市内企業をつなぐ就職マッチング

- 魅力的な就業環境と担い手の確保(1-1-4)

※●は、プロジェクトの方向性における総合計画の基本事業名。後ろの()は総合計画の政策・施策・基本事業の番号。

# 国の地方創生の取組(国の体制整備)

## 「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」

- ① 地方における安定した雇用を創出する、
- ② 地方への新しいひとの流れをつくる、
- ③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、
- ④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、  
地域と地域を連携する



## 「国が行う地方公共団体に対する多様な支援」

- ① **財政支援**(地方創生関係の交付金 等)
- ② 人材支援(地方創生人材支援制度 等)
- ③ 情報支援(地域経済分析システム(RESAS))

# 【財政支援】地方創生関係の交付金

平成28年から地方版総合戦略に応じた地方創生推進交付金

- 令和5年～**デジタル田園都市国家構想交付金**

地方創生  
推進タイプ

デジタル  
実装タイプ

地方創生拠点  
整備タイプ

地域産業構造  
転換インフラ整備  
推進タイプ

- 令和6年補正予算～ 地方創生2.0の推進に向けた総合的な支援

## 新たな地方経済・生活環境創生交付金(新地方創生推進交付金)

地方創生型  
(第2世代  
交付金)

デジタル  
実装型

地域防災  
緊急整備型

地域産業構造  
転換インフラ整備  
推進型

○地方こそ成長の主役との発想に基づき、地方がそれぞれの特性に応じた発展を遂げることができるよう、日本経済の起爆剤としての大規模な地方創生策を講ずる。

○地方公共団体の自主性と創意工夫に基づき、**産官学勤労言**における議論を踏まえた地域の独自の取組などを支援。



# 霧島市の地方版総合戦略に応じた交付金の取組状況

- 令和5年度 デジタル田園都市国家構想交付金

**【地方創生推進タイプ】**

① **新たな人の流れ創出プロジェクト** (令和3年度～)

**【デジタル実装タイプ】**

② **窓口受付支援システム事業**

③ **AI活用型オンデマンドバス運行事業**

**【地方創生拠点整備タイプ】**

**【地域産業構造転換インフラ整備推進タイプ】**

# 霧島市の地方版総合戦略に応じた交付金の取組状況

- 令和6年度 デジタル田園都市国家構想交付金

## 【地方創生推進タイプ】

## 【デジタル実装タイプ】

- ④給付費等申請クラウドシステム導入事業
- ⑤消防同意等の申請業務支援システム導入事業

## 【地方創生拠点整備タイプ】

## 【地域産業構造転換インフラ整備推進タイプ】